

一般社団法人 大学コンソーシアムひょうご神戸
2024年度 第3回 キャリア委員会
議事次第

日時：2024年9月 2日（月）メール審議

回答期限：2024年9月 6日（金）正午

委員校：関西学院大学（委員長校）

関西福祉大学（副委員長校）、甲南女子大学（副委員長校）、神戸国際大学（副委員長校）
芦屋大学、大手前大学、大手前短期大学、関西国際大学、関西学院短期大学、甲南大学
神戸大学、神戸海星女子学院大学、神戸学院大学、神戸市外国語大学
神戸松蔭女子学院大学、神戸親和大学、神戸常盤大学、園田学園女子大学
園田学園女子短期大学部、宝塚医療大学、兵庫大学、兵庫大学短期大学部
兵庫県立大学、流通科学大学

計 24 大学

I. 審議事項

1. 令和6年度私立大学等改革総合支援事業タイプ3

プラットフォーム型申請に向けた実績と自己評価について (資料1)

標記に関し、中村理事長から各事業委員会に、参考資料のとおり依頼があった。

資料1について、「実績」及び「評価・備考」欄に記載の内容で提出することにつき審議。

なお、「評価・備考」欄に記載の評価（選択肢：S A B C D）の基準については、理事長からの依頼文書参照。

以上

<資料一覧>

- ・2024年度 第3回キャリア委員会 次第
- ・資料1 : (様式3) 達成状況評価シート 記入票
- ・参考資料：「令和6年度 私立大学等改革総合支援事業（タイプ3 プラットフォーム型）」への申請に伴う達成状況評価シートの作成について（依頼）

課題	達成目標	課題を解決する取組概要	活動指標	実績	評価・備考
①地域の活性化のための県内企業就職率の向上 キャリア委員会	<p>【取組1の目標】</p> <p>本プログラムへの参加を通じて兵庫県内企業理解が深まったことを実感する学生の割合： 参加学生の70%以上</p> <p>参加者数 2500名以上/5年 (学生数2250名以上、教職員250名以上)</p>	<p>【取組1】大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクトの実施</p> <p>兵庫県の年齢別転出超過で最も多いのは、大学卒業・就職を契機とした若者であり、県内大学卒業者の『県内企業就職率』は、3割弱に過ぎず、7割以上が県外に本社のある企業に就職している。その要因の一つとして、大学生の県内企業への理解不足があると考えられる。県内大学卒業者の地元への就職について、大学側と企業側が相互理解を深める機会を提供する。地元企業と加盟校が連携することで、若者のキャリア形成の支援を充実させ、地域の活性化を実現する。</p> <p>【取組1-1】</p> <p>①大学キャリアセンター教職員に対する県内企業の理解促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合同企業説明会 ・企業とキャリアセンターとの意見交換会 ・情報技術を活用した魅力ある県内中小企業情報の発信 ・県内企業間の情報連携 <p>②大学生に対する県内企業の理解促進に向けた取組</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営者による職業観形成プログラム ・若手社員による学生啓発プログラム 	<p>【取組1の活動指標】</p> <p>各年参加者数500名以上 (学生数450名以上、教職員50名以上)</p>	<p>※県内企業就職率2023年度実績:28.2%</p> <p>【実施プログラム】</p> <p>□2023年度:参加学生数:658名 参加教職員:183名(県内企業理解が深まった割合:88.9%)</p> <p>以下に実施プログラム名、開催日、参加人数について記す。</p> <p>【取組1-1】</p> <p>『大学キャリアセンター職員向け』</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリアセンター向け企業説明及び意見交換会 <p>①留学生のキャリア支援に関心ある企業×大学 情報交換会(2023/9/16) 教職員:11校12名 企業:17社22名 行政等:1団体2名</p> <p>②企業とキャリアセンターとの就職情報交換会 in KOBE (2023/10/18 協業:神戸商工会議所) 教職員:24校33名 企業:76社109名 行政等:3団体11名</p> <p>③大学キャリアセンターと淡路島内会員企業との意見交換会(2023/12/1 協業:淡路市商工会) 教職員:13校13名 企業:7社9名 行政等:5団体5名</p> <p>④企業×大学情報交換会(2024/1/20) 教職員:14校15名 企業:22社31名 行政等:1団体2名</p> <p>⑤丹波地域企業と大学等との就職情報交換会(2024/2/22 協業:丹波地域人材確保協議会) 教職員:14大学16名 企業:13社13名 行政等:5団体7名</p> <p>⑥兵庫県中小企業家同友会会員企業×キャリア意見交換会(2024/3/8 協業:中小企業家同友会) 教職員:10大学8名 企業:40社120名 行政等:3団体14名</p>	S

				<p>・情報技術を活用した魅力ある県内中小企業情報の発信(計2回) 学生視点による企業の紹介動画コンテンツを作成・配信 ①「TAT×甲南大学」(2023/12/1 公開) 学生:1校9名 教職員:1校1名 ②「みなと銀行×神戸学院大学」(2023/12/18 公開) 学生:2校2名 教職員:1校1名</p> <p>・県内企業間の情報連携(計3回) 県内企業に就職した県内大学生を対象に、その企業に就職した理由等を調査し情報共有する。 ①エムシーシー食品株式会社 ②日本テクノロジーソリューション株式会社 ③和田興産株式会社 延べ参加企業数:3社3名</p> <p>『大学生に対する取り組み』 ・経営者による職業観形成プログラム ①剣道体験から知る 面白い!日本文化!(2023/7/8) 学生:14校62名 教職員:6校9名 企業:2社2名 ②産学連携による「全員発揮型のリーダーシップ」研修(計5回:2023/10-2024/1) 学生:5校70名 教職員:2校18名 企業:3社8名 行政等:3団体17名 ③面接大作戦&ネットワーキング(2024/1/20) 学生:20校79名 教職員:14校16名 企業:22社32名 行政:2団体3名 ④リーダーシップ開発セミナー(2024/2/15 協業:特定非営利法人日本アクションラーニング協会・甲南女子大学) 学生:5校21名 教職員:8校10名 企業:15社17名 行政等:4団体6名</p> <p>・若手社員による学生啓発プログラム</p>	
--	--	--	--	---	--

		<p>【取組 1-2】 「尼崎市」大学生等向け職場体験事業 【尼崎市経済環境局経済部しごと支援課受託事業 「大学生等向け職場体験事業」】</p> <p>尼崎市内の企業（中小・大手の事業者等）を複数社 組み合わせた職場体験イベントを実施する。 具体的には、市内企業3社を1コース（1社半日 ～1日程度）とし、各事業所の業務内容や業界説 明、工場見学等も取り入れた職場体験を行う。</p>		<p>①合同模擬グループディスカッション (2024/1/20) 学生: 20校 79名 教職員: 14校 16名 企業: 22社 32名 行政等: 2団体 3名 ②加盟大学合同キャリアセミナー(計2 回: 2024/12/9・2/17) 学生: 5校 70名 教職員: 2校 18名 企業: 3社 8名 行政等: 3団体 17名 ③公務員試験対策特別セミナー (2024/3/7) 学生: 50校 250名 教職員: 6校 8名 企業: 1名 ④ひょうご就職サミット: (2024/3/8 協 業: 兵庫県中小企業家同友会) 学生: 20大学 55名 企業: 40社 120名 行政等: 3団体 14名</p> <p>□2024年度 『大学キャリアセンター職員向け』 ・キャリアセンター向け企業説明及び 意見交換会 (計3回実施予定) ・県内企業間の情報連携 (計3回実施 予定) 『大学生に対する取り組み』 ・経営者による職業観形成プログラム (計1回実施予定) ・若手社員による学生啓発プログラム (計1回実施予定)</p> <p>【取組 1-2】 □2024年度:参加学生数:延べ18校 73 名(県内企業理解が深まった割合:●%) (予定)</p> <p>・大学生等向け職場体験事業「仕事&キ ャリア発見@あまがさき (2024/8/19 ～9/13) (協業: 尼崎市) 学生: 延べ18校 73名 (18校 29名) ※マッチング73件 (平均2.5社/1人) 企業: 10社 36名 行政等: 1団体 5名 (予定)</p>	
--	--	---	--	---	--

プラットフォーム名：ひょうご産官学連携協議会

	<p>【取組2の目標】 情報公開企業・団体数 120 社以上</p>	<p>【取組2】 県内企業・団体等の魅力を情報発信地域の産業界の協力を得て県内企業や団体等の情報を収集し、大学コンソーシアムひょうご神戸のホームページに公表するとともに、兵庫県内の職業紹介サイト等との連携も図る。加えて、県内企業・団体等が求める人材について、情報交換会等を通じ、企業と大学間で人材ニーズと人材育成に関する情報の共有と相互理解を深める。</p>	<p>【取組2の活動指標】 企業情報の追加掲載 2 種類以上</p>	<p>「地元で働こう！兵庫県内企業情報サイト」に随時情報公開 ※掲載企業数 153 社 □2023 年度追加情報 ①ミモザ企業②地域未来牽引企業 □2024 年度追加情報（予定） ①WLB 企業 ②兵庫型奨学金返済支援制度導入企業</p>	<p>A</p>
<p>④外国人留学生の受け入れ体制の強化・定着促進 キャリア委員会</p>	<p>【取組1の目標】 本プログラムへの参加を通じて日本企業・文化理解が深まったことを実感する学生の割合:参加学生の70%以上 参加留学生数 2500 名以上/5 年</p>	<p>【取組1-1】 留学生向け就職支援・キャリア教育プログラムの実施（ひょうご留学生インターンシップ） 個別大学では実施が困難な留学生に特化したインターンシップの機会提供を共同で実施し、留学生の県内企業等への就職意欲の向上を図る。参加留学生のニーズを勘案のうえ、受入企業、団体等を決定する。</p>	<p>【取組1の活動指標】 各年参加者数 500 名以上</p>	<p>□2023 年度 参加留学生：1053 名 【実施プログラム】 『ひょうご留学生インターンシップ』 参加留学生数:12 大学 38 名 受入団体・企業数:22 社（日本企業・文化理解が深まった割合 100%） ①インターンシップ説明会（オンライン）4 月～5 月複数回 ②エントリー学生ガイダンス ③エントリー学生と企業の交流会 ④企業・団体実習（8～9 月中旬） ⑤報告会・修了交流会 『外国人向け合同企業説明会』 （2023/6/21）留学生：817 名 □2024 年度 留学生：10 大学 61 名 ①オンライン説明会・オンデマンド配信動画視聴申込:13 大学 159 名 ②ガイダンス（2024/6/4） 留学生：12 大学 84 名 ③学生と企業との交流会 留学生：12 大学 81 名 企業:18 社 33 名 教職員:4 校 6 名 ④企業・団体実習（7 月末～9 月中旬） 10 大学 61 名実施予定 ⑤報告会・修了交流会（2024/9/21 実施予定） 『外国人向け合同企業説明会』 （2024/6/19）留学生：710 名 『国際交流リレーインターンシップ』 （2024/8/21-9/2 計 5 日間） 日本人 3 名、留学生 3 名 計 6 名参加予定。</p>	<p>S</p>

プラットフォーム名：ひょうご産官学連携協議会

		<p>【取組 1-2】外国人留学生採用ワンストップ支援事業 高度な技術力や知識を有する外国人留学生の円滑な県内就職を促進するため、留学生と企業それぞれを対象として、留学生の採用から採用後の職場定着までを支援する事業を行う。</p>	<p>【取組 1-2 の活動指標】 参加者数：50 名以上</p>	<p>【取組 1-2】 相談窓口参加留学生： ・留学生 139 名(2023 年)/49(2024. 8) ・企業 183 名(2023 年)/44 名(2024. 8) ①「企業×大学キャリアセンターミー トアップ in ひょうご」(2023/12/1) 教職員:15 校 20 名 企業:31 社、 行政等:49 名</p>	

2024年9月吉日

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
事業委員会 正副委員長 各位

一般社団法人大学コンソーシアムひょうご神戸
理事長 中村 恵
(神戸学院大学学長)

「令和6年度 私立大学等改革総合支援事業(タイプ3プラットフォーム型)」への
申請に伴う達成状況評価シートの作成について (依頼)

拝啓 新秋の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は大学コンソーシアムひょうご神戸の活動に深いご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、標題の件につきまして、2023年度の実績及び2024年度の実績・計画、並びに達成状況評価を記載の上、ご提出いただきますようお願いいたします。

大変お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、申請準備の関係上、9月13日(金)正午までに当コンソ事務局までご提出をお願い致します。ご不明な点がございましたら事務局までお問い合わせ下さい。

当コンソの更なる発展と事業の充実のため、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

敬具

記

○記載をお願いする事項

様式3)の「実績」欄の記入(※1)、及び「評価・備考」欄への評価(※2)の記載

※1:対象期間は次のとおりです

2023年度実績:2023年4月~2024年3月

2024年度上期実績:2024年4月~2024年9月

2024年度下期計画:2024年10月~2025年3月

※2:評価は次のいずれかを選択してください

S:当初の計画を超え、目標を上回る顕著な成果が得られている

A:当初の計画を着実に実行してきており、目標に対し十分な成果が期待できる

B:当初の計画をほぼ実行できているが、一部に遅延、未達等の取組があり、目標の達成に継続した努力が求められる

C:当初の計画について半数以上の取組について未達であり、取組や目標に関して一定の見直しが必要である。

D:当初の計画を大幅に下回っており、目標の達成見込みがないため、計画に関する抜本的な見直しが必要である。

○今後のスケジュール(予定)

- ・9月2日 各事業委員会への達成状況評価シートの作成依頼
- ・9月13日 各事業委員会から達成状況評価シートの提出
- ・10月23日 第4回理事会にて申請内容の審議(共通設問、達成状況評価他)
- ・10月24日 ひょうご産官学連携協議会総会にて申請内容の審議
- ・10月31日 申請書類提出期限

以上